国際交流:学生の海外派遣成果の公表(2025年度)

(2025.9.24現在)

						ı		(2025.9.24現在)
担当部署	プログラム名	主な留学先	派遣期間 (2025年4月1日~ 2026年3月31日の期間 に派遣を開始)	派遣者数	派遣目的	教育研究活動内容 [派遣事業の内容]	評価方法	成果 [認定単位数]
国際センシター	協定校派遣留学 (長期公費交換)	アメリカ	- 8~10ヶ月 —	11名	学ぶだけでなく、各自の専門分野に応じた専門科目を受講する。	派遣地域の語学習得と共に一般科目についても履修することで、高いレベルでの語学運用能力と多様な知識を身に付け、更に現地での様々な国際交流を通し、グローバルな視野を身に付ける。帰国後には、留学報告会にて自身の留学体験を報告し、また帰国報告書の作成を義務付けており、本学冊に掲載している。*現在派遣中	期の認定単位数は22単位を上限とする。単位認 定は 学部教務委員会の審議を得て、学部教授	1~44単位 (予定)
		カナダ		1名				
	協定校派遣留学 (中期公費交換· 私費)	アメリカ	4ヶ月	5名	本学のグローバル人材を育成するためのプログラムとなり、派遣先国の言語を			1~22単位 (予定)
		カナダ		7名				
		イギリス		1名				
		フィリピン		1名				
		タイ		1名				
		中国・台湾		4名				
		韓国		1名				
	夏季短期留学	留学 (アメリカ、韓国)	2週間~4週間	28名	本学協定校を中心とした現地教育機関にて、派遣地域の語学(英語、韓国語)を学ぶと共にその国の文化を体験することを目的としている。短期間の留学経験によって、関心の幅を広げ、自身の成長の機会へと繋げて行くことが期待される。	派遣地域での語学学習と共に現地の文化を体験することえ、異文化理解を深め、主体的に行動する力を身に付けた。	現地教育機関からの成績を元に授業時間数に応じ、1350分を2単位として換算し、別に定める各学部カリキュラム科目にて認定(R)される。単位認定は、学部教務委員会の審議を得て、学部教授会にて行う。	2~6単位 (予定)
		留学・海外フィールド ワーク(フィリピン)	12日間	10名	解剖学や理学用法演習の授業、シリマン大学附属病院における実習や訪問リハビリ演習に参加し、フィリビンにおける理学療法の実際を英語で直接体験することを目的としている。	解剖学や理学用法演習の授業、シリマン大学附属 病院における実習や訪問リハビリ演習に参加し た。	30時間を1単位(フィールドワーク)、675分を1単位 (授業)として換算し、別に定める各学部カリキュラム科目にて評価される。単位認定は、学部教務委員会の審議を得て、学部教授会にて行う。	1単位 (予定)
		国際ボランティア (カンボジア、スリラン カ)	2週間	4名	国際協力の現場で働きながら、異文化を体験することを目的としている。	ボランティア施設で現地スタッフと共に働くことで、国際的な社会貢献の在り方を学んだ。	30時間を1単位(ポランティア)として換算し、修了 証、レポートを元に別に定める各学部カリキュ ラム科目にて評価される。単位認定は、学部教 務委員会の審議を得て、学部教授会にて行う。	2単位 (予定)
	その他	NYインターンシップ	3~4週間	9名	英語圏長期留学派遣学生向けのプログラムとなり、帰国後スムーズに留学経験 をキャリア形成に活かす力を身に付けることを目的としている。	日本のトップ企業をはじめ、世界の巨大企業が数 多く進出し、ダイナミックに変化を続ける都市 ニューヨークで、国際ビジネスを肌で感じ学ぶと 共に、世界中の文化・社会・生活に触れること で、国際感覚を身に付けることができた。	35時間を1単位(インターンシップ)として換算し、修 了証、報告書、週報を元に別に定める各学部カ リキュラム科目にて評価される。単位認定は学 部教務委員会の審議を得て、学部教授会にて行 われた。	2単位

※春季留学派遣状況および単位認定が未完了のプログラムについては実施次第、追って掲載する。